



チケット発売日
7月6日(土)

活弁シアター

ロイドの要心無用

Safety Last!

2024年8月18日(日) 13:30開演
(13:00開場)

＊はつかいち文化ホール

ウッドワンさくらびあ小ホール

全席自由 1,000円(税込)

※ポイント対象外。ウッドワンさくらびあオンラインチケットでの取扱いはありません。
※未就学児の膝上鑑賞無料(お席が必要な場合は有料です)

13:30～活弁ワークショップ発表会

子どもたちによるワークショップの成果発表

14:30～活動弁士佐々木亜希子による活弁シアター
(予定) 『ロイドの要心無用』

1923年 アメリカ 73分 白黒 無声
監督/フレッド・ニューメイヤー、サム・テイラー
出演/ハロルド・ロイド、ミルドレッド・デイヴィス
グレート・ベンドの片田舎から大きな夢を抱いて憧れの都会へやってきたロイド。1日も早く出世して、愛するミルドレッドと一緒に町で暮らそうと誓っていた。ある日、仕事を終えたロイドは、警官になった幼馴染みに町でばったり出会い…。

昭和のはじめ頃、映画には音がありませんでした。日本では、話芸の伝統を受け継いで、巧みな語り口で映画を説明する「活弁」が発達し、活動弁士は映画館のスターとして人気を集めました。弁士の語りによって、映画は新たな輝きを放ちます。この機会に、ぜひ「活弁」をご堪能下さい。



活動弁士 佐々木亜希子

NHK山形放送局でタ方のニュース番組キャスターを務めた後フリーになり、2001年より無声映画説明者「活動弁士」を始める。全国各地の映画祭を始め、国立映画アーカイブ等日本を代表するフィルムアーカイブへの出演のほか、朗読、ナレーション、司会、講演、執筆等幅広く活躍している。また、活弁の技術を活かした視覚障害者も健常者も楽しめる映画音声ガイドに携わり、バリアフリー映画推進団体であるNPO法人Bmap(ビーマップ)で理事長を務めている。

【チケット販売・お問合せ】

ウッドワンさくらびあ事務室

☎0829-20-0111

〒738-8509 廿日市市下平良一丁目 11-1

受付時間9:00～21:00(休館日:月曜日※祝日の場合は翌平日)

【アクセス】

- JR山陽本線「宮内串戸」駅から徒歩15分
 - 広電宮島線「廿日市市役所前」駅から徒歩7分
- ※駐車場には限りがございます。ご来場は公共交通機関をご利用ください。

【主催】廿日市市文化協会廿日市支部 【共催】(公財)廿日市市芸術文化振興事業団

【後援】廿日市市、廿日市市教育委員会、廿日市商工会議所、(一社)はつかいち観光協会、FMIはつかいち76.1MHz
西広島タイムス、廿日市市PTA連合会、廿日市市老人クラブ連合会、青少年育成廿日市市民会議